

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	高年大学管理運営事業	事業コード	200
-----	------------	-------	-----

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	属性 生涯学習	基本施策 生涯学習を充実する	実施施策 生涯学習体制の充実	2031
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 生涯学習		833

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	1979	終了年度	9999
	目的	長い人生経験と豊かな教養を重ねた高齢者が仲間づくりの輪を広げながら、より高い教養と趣味を広げ、あわせて地域社会活動の活性化を図ることを目的としている。				
	概要	市内在住の60歳以上の方(学習意欲のある方)を対象に年間28日(56時間)のカリキュラムを実施。ABC3コース×3班の計9クラスで受講生は約500名。他にクラブ活動が17種類28部会ある。活発な学内ボランティア活動とともに、企画から運営までを受講生の受講生による受講生のための自治会委員会活動を軌道に乗せることが重要である。今年度から無線LAN環境を整備しIT推進事業に取り組む。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 全ての事業運営を市が行っているが、自治会を中心に、カリキュラム委員会、学園祭実行委員会、文集編集委員会、IT・広報委員会、写真・記録委員会を設置し、受講生の受講生による受講生のための企画・運営を実施する。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	講座数		講座	目標値	28	28	28	28	28
				実績値	28	28			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	受講者数		人	目標値	530	530	530	530	530
				実績値	520	506			
	計算根拠	申込数でなく実際に通学する人数	達成率(%)	98.1	95.5				
			ランク	A	A				
実数値				506/530					
事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)						
	予算額	6,606	8,024						
	決算額	6,090							
事業委員	正規職員			1					
	臨時・嘱託			1					
	※所要時間								
タイプ	会計			一般会計					
	事業タイプ			単独事業					
タイプ	経費区分			物件費					

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	開設34年目で、毎年500人以上の方が受講している。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	超高齢社会へ対応するためにも、高齢者の地域参加等の支援のためにも必要。また、安定性、継続性の確保の面からも必要。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名		
		根拠	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能	
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名		
		根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能	
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	経費は施設の維持管理経費と講師謝礼のみであり、また20年度より市民公開講 座開催のため削減余地はない。	
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	教材費は自己負担。管理経費等として2,000円徴収（H18より）しているが、そ の検討。受講料（H22より3,000円）について定期的に検討する。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	市民ホールつづじなどで開催の、まちなか授業「市民公開講座」でまちなかを活 性化し、大学を市民へ広くアピールする。カリキュラム内容や編成の検討とまちな か授業、課外授業など公開講座の拡充および社会貢献活動や社会参加活動、学 内ボランティア活動の推進、委員会活動充実などが考えられる。		

ACTION	【平成24年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成25年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成24年度取組み まちなか授業「市民公開講座」の実施、大学学舎内での「高年大学課外授業市民公開講座」の実施によつて、受講生と市民の交流促進を図り社会貢献意識啓発と活動実践を目指す。また、今年度は、今までのカリキュラム委員会、文集編集委員会に加えて学園祭実行委員会やIT・広報委員会、写真・記録委員会を組織して、高年大学の活動を情報発信しながら、社会貢献と内容の充実を図る。		平成25年度計画 まちなか授業「市民公開講座」の実施、大学学舎内での「高年大学課外授業市民公開講座」の実施によつて、受講生と市民の交流促進を図り社会貢献意識啓発と活動実践を目指す。カリキュラム委員会、文集編集委員会、学園祭実行委員会やIT・広報委員会、写真・記録委員会を組織して、高年大学の活動を情報発信しながら、社会貢献と内容の充実を図る。開学35周年記念事業を受講生の力を結集して成功させる。	

【H25提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="checkbox"/> 不可能	〈不可能選択理由〉  その他
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	不可能	不可能			
実施状況	-	未実施	未実施				